

大口 紀子さんのプレゼンテーション



活動地の大浜北公園は旧堺港を挟んで、相撲のアマチュア全国大会でも有名な大浜公園の北側に位置し、海側に突き出す見晴台からは日本最古の木製洋式灯台である大浜燈台がみえます。ここからの夕日は絶景で、スケッチや写真撮影、釣りをする人たちに人気のスポットです。





広さは甲子園球場の約半分(19,700㎡)あり、公園を2分するように阪神高速道路が上を走っています。大きな樹木から小さな草花まで豊富で、自然を楽しむことができますが、面積が広い分除草が大変です。年3回堺市が除草してくれますが、夏場は全く間に合わず、ベンチに座れないくらいになります。私たちメンバーで、自分たちの行動範囲だけ除草しています。自分たちで購入した草刈機を使用していますが、危険なので利用者の少ない平日しか使えません。また自分たちで保険に加入しなければならずその負担も大きいです。



この大浜北公園くらいの面積の公園は、市による除草回数をもっと増やしていただきたいとこの場を借りてお願いします。



公園の清掃活動は、数年前までは子ども会が行っていましたが、少子高齢化により子ども会加入世帯が激減し、清掃活動ができなくなってしまいました。丁度その時期、地域住民で「パートナーシップ花壇」の申請を行い、花の植栽活動「グループ花波止」を結成しました。そこで、公園をきれいにしたいという思いもあり、清掃活動を子ども会から引き継ぎました。メンバーは20名ほどで、ほとんどが女性。その内、力仕事を快くしてくれる男性が2名おり、大変助けられています。

花の植栽活動「グループ花波止」を結成 Groupe Hanahato



敷地面積が広いこともあり、様々な利用をされていますが、春の花見、夏はバーベキューや花火（公園内は禁止）、冬は焼芋（公園内での火気使用は禁止）等、利用者のマナーの悪さに困っています。楽しんだ後の残骸（ゴミ）のため、早朝から後片付けに走り回ることも多々あります。バーベキューをしている人を見かけた時には、勇気を振り絞り声をかけるようにしていますが、きれいに片付けてくれるグループもあれば、ゴミ袋を公園外側の人目のつきにくい場所に置いていく人たちもいます。呆れるのは、残った生肉や野菜、焼き網やバーベキュー台、炭まで何もかも詰めて捨てる人たちもおり、それをカラスが突いてゴミが散乱し悲惨なことになるので、ゴミ回収日までブルーシートをかぶせるなどして防いでいます。



冬には公園周囲の道路に積もった街路樹の落ち葉を集めて腐葉土を作っています。道路も綺麗になり一挙両得です。また、ゴミ箱が撤去された時には、ポイ捨てが増えるのではと不安でしたが、現在までのところ心配は不要の状況です。



手作りコンポストで
腐葉土を作っています



私たちの活動は、全員集合してするものではなく、一週間ごとの当番制にしており、一軒に当たる当番は年に3回ほど。それ以外では、朝夕の犬の散歩時に、早朝のラジオ体操時等にそれぞれが自発的に花の水やり、掃き掃除、ゴミ拾い等をしています。「出来る人が、出来る時に、出来ることを」をモットーに無理せず長続き出来る活動を心がけています。



公園の場所が、住宅街の突き当りで、工場に隣接していることもあり、以前、利用者は近隣住民くらいでした。それが、3年前に「グループ花波止」が緑のコンクールで金賞を頂き、花壇も充実してきたからか、近隣地域以外の家族連れも多く見かけるようになりました。「花もきれいし良い公園ですね！」との言葉も頂くこともあり、日頃の苦勞が報われます。



春には写真のように、桜も咲き、花壇が一段と華やかになり、それを眺めるだけで今後の活動の励みになっています。

みなさんも大浜北公園に一度お越しください！

